

『我々は、沖縄の米軍基地問題といかに向き合うべきか』

平成 29 年 2 月 28 日、全青司は、「辺野古新基地建設工事を中止し全国の自治体を等しく候補地として国民全体で議論を深めるべきこと、並びに、普天間飛行場の移設先の決定につき日本国憲法に則り立法措置と住民投票を求める会長声明」を発出しました。

この会長声明は、琉球新報でも紹介されるなど、会内外へと全青司の問題意識を伝えることとなりました。今回、全青司及び沖縄県青年司法書士青年の会では、我々司法書士が、沖縄米軍基地問題といかに向き合い行動していくべきか、みなさまと共に考える機会を持ちたいと考え、シンポジウム及びフィールドワークを企画いたしました。

シンポジウム又はフィールドワークのいずれか一方のご参加も可能です。みなさまのご参加をお待ちしております。

【シンポジウム概要】

日 時：平成 29 年 11 月 17 日（金）18：30～21：30

場 所：那覇市職員厚生会館多目的ホール

（那覇市おもろまち1-1-2 那覇市上下水道局庁舎B棟3階）

参加費：無 料

内 容：第1部 報告・問題提起（下記の内容は、変更となる可能性もございます）

- ① 全国青年司法書士協議会
- ② 小口幸人氏（弁護士）
- ③ 渡瀬夏彦氏（ノンフィクションライター）

第2部 パネルディスカッション

【フィールドワーク概要】

日 時：平成 29 年 11 月 19 日（日）8：00（集合）～15：30（解散）

内 容：辺野古基地含む米軍基地を巡るバスツアー

集 合：モノレールおもろまち駅・バス停留所 解 散：那覇空港

参加費：無料（昼食代は実費負担です）

事前申込締切 2017（平成29）年11月10日（金）必着

氏 名			
メールアドレス			
T E L		F A X	
所属団体・単位会			
参加するもの	両 方・シンポジウムのみ・フィールドワークのみ		

問合せ先：全国青年司法書士協議会 事務局（電話 03-3359-3513）

切り取らずにこのまま【FAX 03-3359-3527】までFAXしてください。